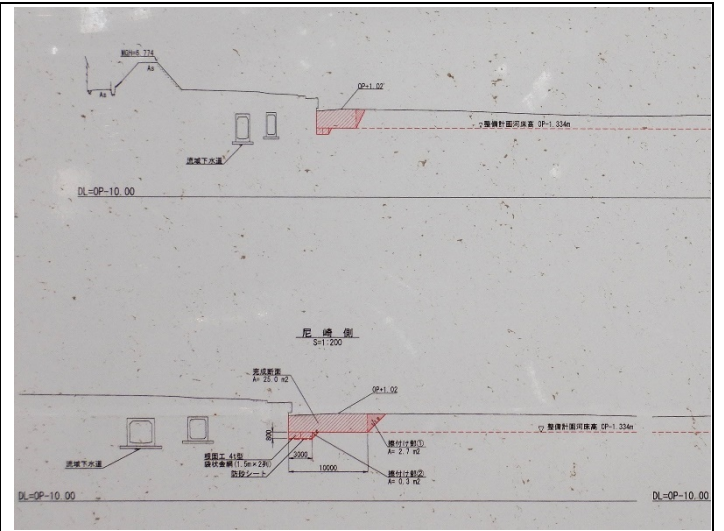




南部橋上流左岸根固め工事



根固め工事施工図



仁川合流点掘削工事始まる



見返り岩対岸河床掘削工事



生瀬橋上流河床掘削と護岸改修工事



森興橋上流側の瀬替え工事。下流側も始まった。

武庫川大橋下流側に仮置き？されていた土砂搬出作業が進み川幅一杯に河床が広がる模様。昨年と大きく変わった川の様子に遡上アユもビックリするかも知れない。南部橋左岸側で堤防付け根の掘削が始まった。付近の民家では植木選定作業をしていることから、民家の立ち退き等影響はないように見える。南部橋上流側兩岸の根固め工事が行われている。施工図からは整備計画(OP-1mまで掘削)を見込んで施工されていることが読み取れる。

仁川合流点の河床掘削が始まり、大きな木が伐採され野鳥ファンはガッカリしたようだが、ここで70年暮らしている人は、洪水の経験もあり堆積土砂早く取り除いて欲しかった。子供の頃は武庫川が遊び場だった。好きな場所で松の木に登って遊んだなどと、昔話を聞かせてくれた。堤防に穴を空けて遊ぶ子を見つけ通りかかった職員に通報したら直ぐに対処してくれて嬉しかったという。「市民と行政の良い関係づくり」の大切さを語られた。

見返り岩対岸河床掘削工事。生瀬橋上流側の河床掘削と右岸護岸工事でカゴマット護岸が切石型のブロック張りになり、これまでのクズの緑はなくなってしまう。掘削範囲は水管橋橋脚下流側から生瀬橋下流側に及び様子。森興橋下流側～西宝橋下流側までの瀬替え工事が佳境に入る。大多田橋付近の工事現場は外観上はあまり変化は見られない。

